

「もしも」のために・・・

災害に備えましょう！



災害はいつやって来るか分かりません。自分や家族の命を守るためには、自分たちで備えることも大切です。住んでいる地域の緊急避難場所は知っていますか？貴重品、食料などすぐに持ち出せる場所にありますか？普段からできる範囲で、自分に合った備えを実践していきましょう。



① 持ち出し品をチェックしよう

いつも持っておくもの



家や車のカギ



さいふ(小銭も)



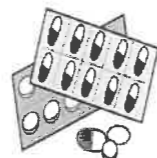
携帯電話



飲料水



健康保険証



常備薬



お薬手帳

一時避難の持ち出し用



加熱がいらぬ食料



携帯ラジオ



通帳・印鑑



緊急連絡先

② 家族でルールを決めておこう

家族全員で防災をテーマに話し合い、何か起こった場合の避難先や連絡方法などを決めておきましょう。

③ 緊急避難場所を確認しよう



私の避難場所は

です

自宅の緊急避難場所を確認して、記入してください。避難経路などを実際に歩いて、避難にかかる時間も確認しておきましょう



緊迫度

低



高

避難情報と求められる行動

高齢者等避難開始 避難準備	<input type="checkbox"/> 避難に時間がかかる人は避難を開始しましょう。 <input type="checkbox"/> いつでも避難ができるように準備しましょう。
避難勧告	<input type="checkbox"/> 速やかに緊急避難場所や安全な場所に避難しましょう。
避難指示 (緊急)	<input type="checkbox"/> まだ避難していない場合は、直ちに安全な場所へ避難しましょう。 <input type="checkbox"/> 外出で命に危険が及ぶ状況では、自宅内のより安全な場所へ避難を。

発令は必ずしも順番どおりではありません。発令がなくても身の危険を感じる場合は避難を開始してください。